

記載例（償却資産申告書） ■初めて申告される方の場合（令和7年7月から生駒市で事業を始められた場合の例です。）

★ 申告内容についてお尋ねする場合がありますので、電話番号は必ずご記載ください。

該当する方にチェックを付けてください。

生駒市内で事業を開始された年月を記載してください。

令和 8 年 1 月 20 日

令和 8 年度

受 付

奈良県生駒市長

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

納税通知書など本市からお送り
する郵便物の送付先を記載して
ください。

個人の場合は住民票の住所を、
法人の場合は登記上の住所(本店
所在地)を記載してください。

屋号・店舗名称があれば記載してください。

個人の場合は生年月日を、法人の場合は法人の設立年月日を記載してください。

この欄は、記載していただく必要はありません。ただし、企業の電算処理による申告をする方は、資産の種類ごとに評価額、決定価格、課税標準額及び数量を記載してください。

令和7年1月2日～令和8年1月1日の間に取得した（増加した）資産の取得価額を記載してください。

★ この申告を税理士等に委任された場合は、受任した税理士等の氏名及び電話番号を必ず記載してください。

① 生駒市東新町8番38号
市役所ビル101

- ・該当する方にチェックを付けてください。(テナントで入居されている場合は、「借家」になります。)
- ・生駒市内にある事業所や店舗等の所在地(申告された資産の所在地)を記載してください。

- ・ 該当する方にチェックを付けてください。
- ・ 借用資産(土地、家屋、自動車等を除きます。)がある場合は、貸主の名称と連絡先(住所、電話番号等)を記載してください。

備考欄になっていますので、この申告に必要な事項や償却資産の評価の参考となる事項があれば、この欄に記載してください。

※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。